

試験研究成果普及情報

部門	野菜	対象	普及
課題名：中玉トマト新品種「ちばさんさん」の育成			
[要約] トマト新品種「ちばさんさん」は、果実の重量が30g前後でオレンジ色の中玉トマトである。普通の大玉トマトに比べて、β-カロテン、ビタミンCが多く、食味も良好である。TMV、萎凋病（レース1）に抵抗性がある。			
フリーワード トマト、育種、中玉、β-カロテン、良食味、ちばさんさん			
実施機関名	主 査 農業総合研究センター・育種研究所・野菜花き育種研究室 協力機関 農業総合研究センター・企画経営部・流通経営研究室、生産技術 部・野菜研究室、生産環境部・病理研究室、生物工学部・植物工 学研究室		
実施期間	1997年度～2006年度		

[目的及び背景]

千葉県の特産品であるトマトは、産出額が約140億円で、本県野菜の重要な品目の一つである。近年、健康志向の高まりから、栄養成分を多く含み、食味、色などに特徴のあるトマトが望まれていた。平成9年度から、新品種育成強化促進事業 期及び 期で、β-カロテンやビタミンCが豊富で食味が良いトマトの育成に取り組んだ。

[成果内容]

1 育成経過

「ちばさんさん」（写真1）は、市販品種「オレンジキャロル」の自殖選抜系統「nv-1」と市販品種「ビタミンエース」の自殖選抜系統「育プロ2号」の交雑系の「Ni2101-08」を子房親に、「育プロ2号」を花粉親にして交配したF₁品種である（図1）。

2 主な特性

- (1) 果実の重量が30g前後のオレンジ色の中玉トマトである。
- (2) 大玉トマト（ハウス桃太郎）に比べて、β-カロテンは約5倍（図2）、ビタミンCは約2倍含まれている（図3）。
- (3) 糖度は7～9で食味が良好である（表1）。
- (4) 早生で、大玉トマト（ハウス桃太郎）に比べて収穫が5～7日早い。
- (5) 収量は、大玉トマト（ハウス桃太郎）の5～6割程度であり、中玉トマト（レッドオーレ）とほぼ同等である（表1）。上物率が高い。
- (6) TMV（Tm-2型）、萎凋病（レース1）に抵抗性がある。
- (7) 9月から1月播種の半促成栽培（加温型及び無加温型）、2月播種の雨除け栽培に適している。

[留意事項]

- 1 抑制栽培、促成栽培では、糖度が上がりやすく、裂果の発生も多くなりやすい。
- 2 ハウス内の気温は、日中は23～28℃で管理し、夜間は11～12℃を目標にやや高めの夜温管理とする。
- 3 土壌病害虫の、萎凋病（レース2）、根腐萎凋病、褐色根腐病、ネコブセンチュウ、

青枯病等には抵抗性がないので、これらの病害虫が発生する圃場では、抵抗性台木に接ぎ木する。台木にはT M V 抵抗性遺伝子型がTm-2型またはTm-2a型を有する品種を用いる。

4 地上部に発生する病害のうち、葉かび病、うどんこ病、灰色かび病、疫病、斑点病には抵抗性がないので、早めの防除を心掛ける。また、黄化葉巻病（T Y L C V）にも抵抗性がないので、タバココナジラミの防除を徹底する。

[普及対象地域] 県下全域のトマト栽培地帯

[行政上の措置] 平成19年3月に種苗法に基づく品種登録出願申請、8月出願公表

[普及状況]

平成19年夏に県内の栽培を希望する生産者に約1万粒の種子を、試験栽培用として配付した。

[成果の概要]



写真1 着果状況

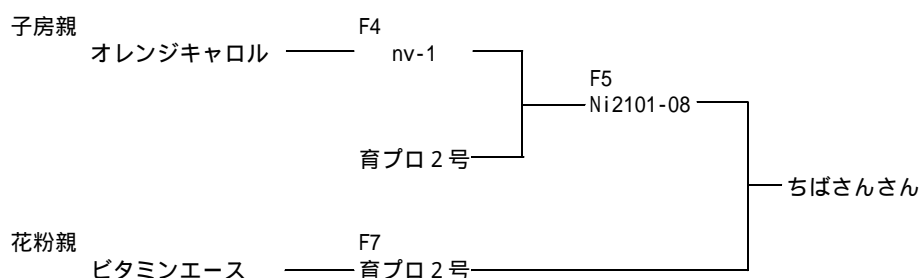


図1 育成系統図

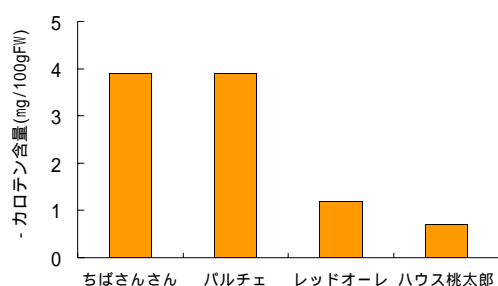


図2 完熟果のβ-カロテン含量 (平成18年)

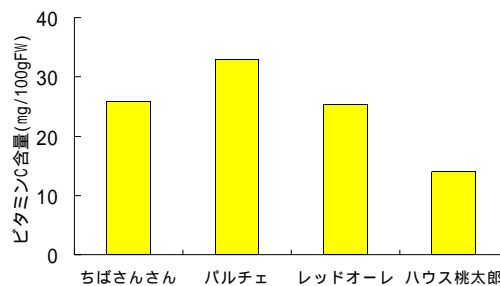


図3 完熟果のビタミンC含量 (平成18年)

表1 株当たり収量及び果実特性 (平成18年、野菜花き育種研、ハウス雨除け栽培)

品種名	総収量		収量上物比 (%)	裂果率 (%)	小果率 (%)	平均1果重 (g)	糖度	食味	塩水選の判別割合			
	個数 (個)	重量 (g)							沈 (%)	中間 (%)	浮 (%)	
ちばさんさん	53.2	1,857	54	72	17	2	34.9	7.3	3.5	73	24	3
パルチェ ミニ	65.4	1,015	30	66	5	32	15.5	7.8	3.0	80	20	0
レッドオーレ 中玉	53.5	2,110	62	80	14	2	39.5	6.9	3.3	11	54	35
ハウス桃太郎 大玉	21.7	3,422	100	47	21	0	157.4	5.2	2.1	0	0	100

注1) 播種3月10日、定植4月19日、5段摘心、栽植密度2,040株/10a、収穫期間6月20日~7月31日

注2) 塩水選は3%食塩水に果実を浸漬して、沈(糖度高)~浮(糖度低)を判別した

注3) 食味判定は、5:良から1:不良の5段階で判定した

[発表及び関連文献]

平成19年度試験研究成果発表会 (野菜部門)